



参天製薬株式会社
Santen Pharmaceutical Co., Ltd.

Data Book 2009

2008年度通期

【お問い合わせ先】

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ IR担当
TEL. 06(6321)7007 FAX. 06(6321)8400
e-mail ir@santen.co.jp
証券コード:4536

財務ハイライト		2
	■連結業績の推移	2
	■連結貸借対照表推移	2
	■主な連結財務指標の推移	2
	■その他連結情報	2
連結情報		4
	連結損益計算書	4
	損益計算書明細	5
	■主な販売費及び一般管理費の内訳	5
	■主な営業外損益の内訳	5
	■主な特別損益の内訳	5
	売上明細	6
	■医療用医薬品主要品目別売上高	6
	■販売部門別売上高合計	8
	地域別明細	9
	■所在地別 明細	9
	■海外売上高	9
	連結貸借対照表	10
	■資産の部	10
	■負債および純資産の部	11
	連結キャッシュ・フロー計算書	12
	設備投資・人員	13
	■設備投資額	13
	■減価償却費	13
	■リース料	13
	■期末人員数	13
参考情報		14
	研究開発の状況	14
	■医薬品開発状況一覧表(臨床段階)	14
	■医薬品開発状況一覧表(臨床準備中 一部抜粋)	15
	■他社への開発導出品 状況一覧	15
	■2008年度第3四半期(2009年2月5日)からの変更点	15
	国内医薬品市場の状況	16
	■薬価改定率	16
	■主な医療保険制度改正	16
	■マーケットシェア	17
	■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア	17
	株式情報	18
	■株価情報	18
	■大株主の状況(上位10名)	18
	■ストックオプションの状況	18
	■自己株式取得の状況	18
	■所有株式数別分布状況	19
	■所有者別株主分布状況	19
	連結子会社一覧	20
	ニュースリリース	21

財務ハイライト

■連結業績の推移

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率(%)	2010.3 (予想)	対前期増減率(%)
売上高(百万円)	92,696	98,397	100,485	103,394	101,618	-1.7	111,000	9.2
営業利益(百万円)	18,982	20,995	20,412	20,370	15,494	-23.9	25,500	64.6
経常利益(百万円)	18,837	21,507	20,843	20,702	15,935	-23.0	25,500	60.0
当期純利益(百万円)	11,022	13,022	13,147	12,650	10,123	-20.0	16,000	58.1
配当金(円/株)	50	60	65	80	80	—	80	—
自己資本配当率 DOE(%)	4.0	4.4	4.4	5.4	5.4	—	—	—

■連結貸借対照表推移

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率(%)
総資産(百万円)	139,979	150,458	159,098	156,547	151,012	-3.5
純資産(百万円)	108,239	118,637	128,645	127,118	125,368	-1.4
有利子負債(百万円)	6,882	5,614	5,446	5,278	655	-87.6

■主な連結財務指標の推移

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率(%)	2010.3 (予想)	対前期増減率(%)
1株当たり当期純利益 EPS(円)	125.85	150.26	151.58	146.15	119.08	-18.5	188.21	58.1
1株当たり純資産 BPS(円)	1,249.32	1,368.27	1,481.83	1,494.48	1,472.32	-1.5	—	—
デッドエクイティレシオ(倍)	0.06	0.05	0.04	0.04	0.01	—	—	—
株価収益率 PER(倍)	18.3	18.8	20.0	15.9	23.0	—	—	—
株価純資産倍率 PBR(倍)	1.84	2.07	2.04	1.56	1.86	—	—	—
自己資本当期純利益率 ROE(%)	10.4	11.5	10.6	9.9	8.0	—	—	—
総資本当期純利益率 ROA(%)	7.6	9.0	8.5	8.0	6.6	—	—	—
※フリーキャッシュフロー(百万円)	1,713	18,772	11,404	12,316	8,896	-27.8	—	—
※EBITDA(百万円)	23,367	25,258	25,890	25,172	20,098	-20.2	—	—

※フリーキャッシュフロー＝〔営業活動によるキャッシュフロー〕－〔設備投資額〕

期末日が金融機関の休日に当たる場合の調整はしておりません。

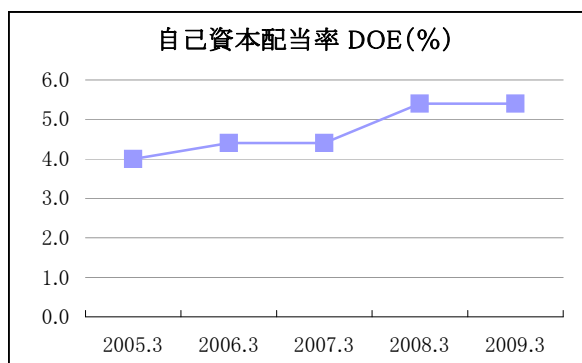
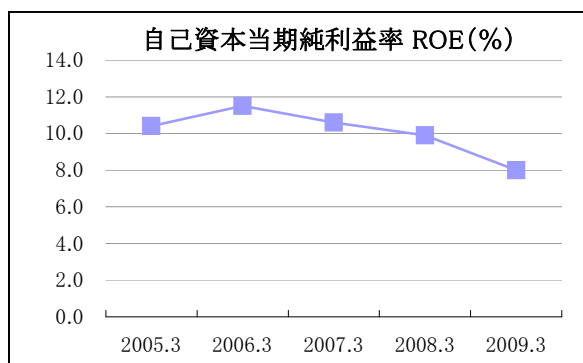
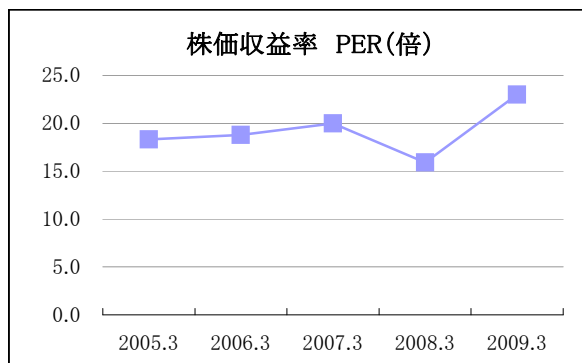
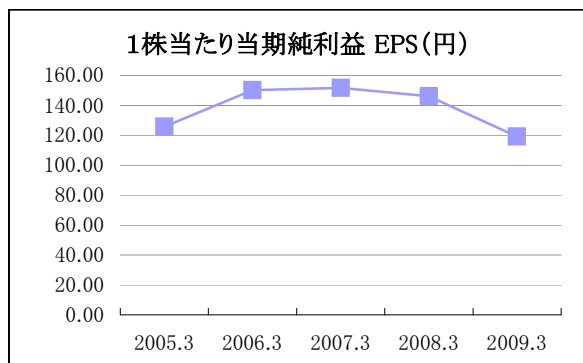
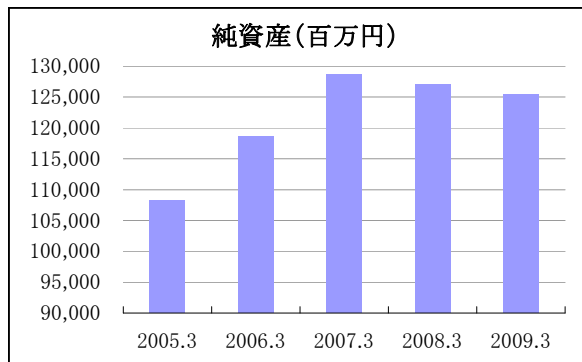
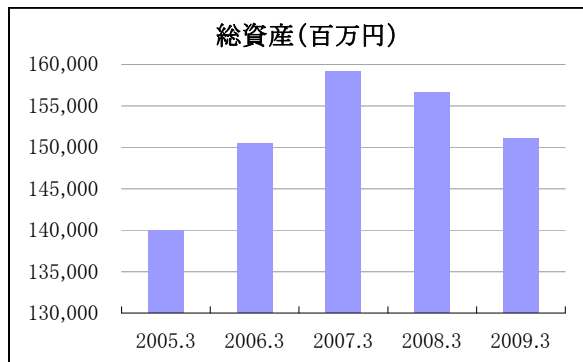
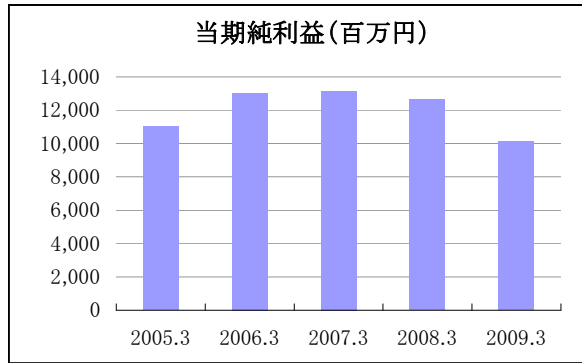
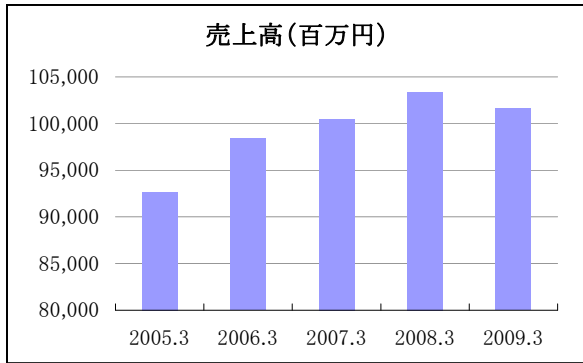
※EBITDA＝〔税金等調整前当期純利益〕＋〔支払利息〕＋〔減価償却費〕

■その他連結情報

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率(%)	2010.3 (予想)	対前期増減率(%)
研究開発費(百万円)	12,619	13,971	13,663	12,941	18,457	42.6	15,300	-17.1
設備投資額(百万円)	1,674	1,420	2,716	2,758	2,744	-0.5	1,830	-33.3
減価償却費(百万円)	3,696	3,343	3,295	3,353	3,391	1.1	3,410	0.6
期末従業員数	2,308	2,312	2,409	2,483	2,690	—	—	—

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

■連結業績の推移(グラフ)



連結情報 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率 (%)
売上高	92,696	98,397	100,485	103,394	101,618	-1.7
売上原価	33,709	34,534	35,483	36,513	35,947	-1.6
(対売上高比率)	36.4%	35.1%	35.3%	35.3%	35.4%	
売上総利益	58,986	63,863	65,001	66,880	65,671	-1.8
(対売上高比率)	63.6%	64.9%	64.7%	64.7%	64.6%	
販売費及び一般管理費	40,003	42,868	44,589	46,510	50,177	7.9
(対売上高比率)	43.1%	43.6%	44.4%	45.0%	49.4%	
うち研究開発費	12,619	13,971	13,663	12,941	18,457	42.6
(対売上高比率)	13.6%	14.2%	13.6%	12.5%	18.2%	
営業利益	18,982	20,995	20,412	20,370	15,494	-23.9
(対売上高比率)	20.5%	21.3%	20.3%	19.7%	15.2%	
営業外収益	803	1,024	1,138	1,356	1,430	5.4
営業外費用	948	511	707	1,024	989	-3.5
経常利益	18,837	21,507	20,843	20,702	15,935	-23.0
(対売上高比率)	20.3%	21.9%	20.7%	20.0%	15.7%	
特別利益	1,137	53	250	237	18	-92.2
特別損失	1,538	1,219	55	457	129	-71.6
税金等調整前当期純利益	18,436	20,341	21,039	20,482	15,823	-22.7
(対売上高比率)	19.9%	20.7%	20.9%	19.8%	15.6%	
法人税、住民税及び事業税	6,446	7,999	7,902	8,145	8,269	1.5
法人税等調整額	966	-679	-10	-313	-2,568	718.4
当期純利益	11,022	13,022	13,147	12,650	10,123	-20.0
(対売上高比率)	11.9%	13.2%	13.1%	12.2%	10.0%	

【為替換算レート】

(単位:円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	2010.3 (予想)
為替換算レート:ドル	107.19	113.42	116.86	114.29	100.81	100.00
:ユーロ	134.64	137.77	148.99	161.98	146.71	130.00

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

■主な販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率 (%)
人件費	11,109	11,195	12,197	13,220	13,089	-1.0
拡販費	3,057	3,662	3,944	4,184	4,084	-2.4
販売権行使料	2,113	2,058	2,203	2,211	2,116	-4.3
広告宣伝費	1,616	1,623	1,807	2,671	1,878	-29.7
研究開発費	12,619	13,971	13,663	12,941	18,457	42.6

■主な営業外損益の内訳

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率 (%)
受取利息及び配当金	249	261	459	606	548	-9.6
支払利息	182	93	90	96	65	-32.4
持分法による投資損失	—	—	—	—	679	—

■主な特別損益の内訳

(単位:百万円)

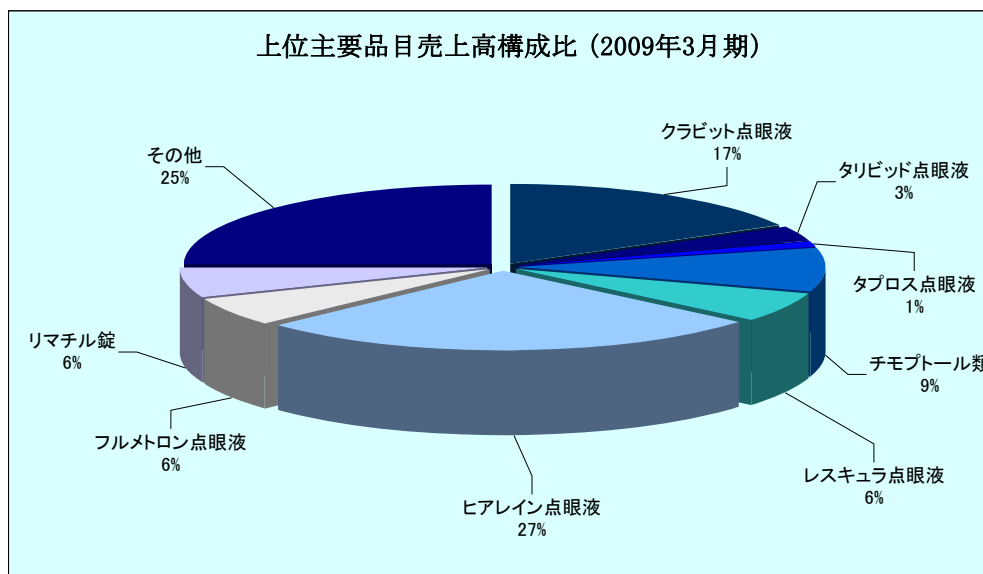
	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3
固定資産処分益	340	3	250	0	—
固定資産処分損	102	126	36	66	73
投資有価証券売却損	81	—	—	—	37

売上明細

■医療用医薬品主要品目別売上高

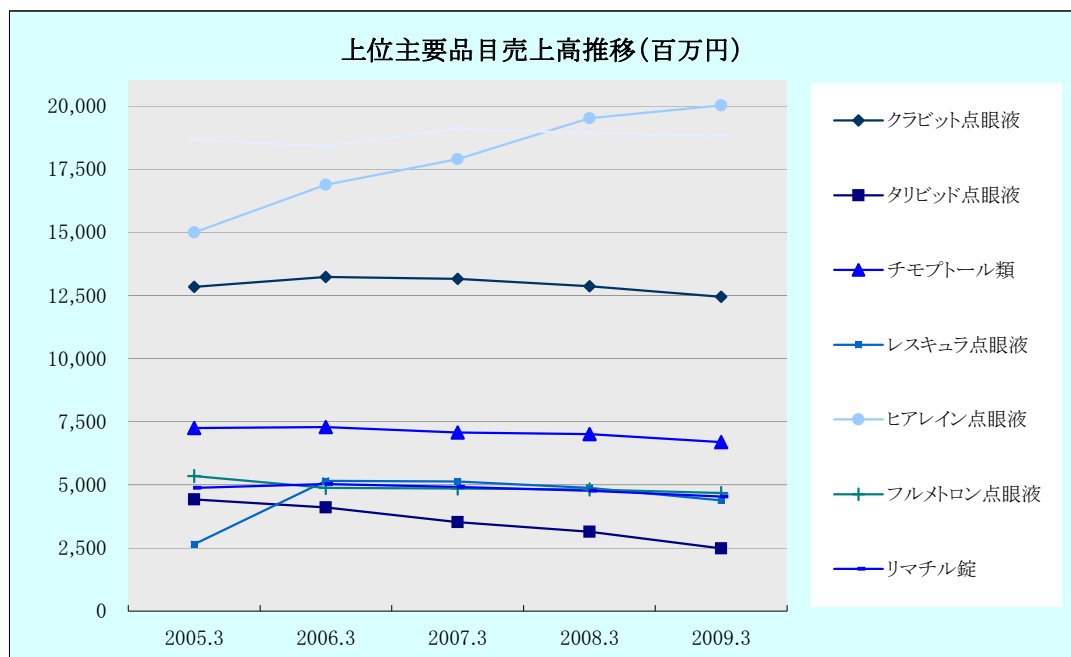
薬効分類	有効成分・剤形	品目名	主な販売地域	販売年月
合成抗菌点眼剤	レボフロキサシン点眼液	クラビット点眼液	日本	2000年4月
	オフロキサシン点眼液	タリビッド点眼液	日本	1987年9月
	タフルプロスト点眼液	タブロス点眼液	日本	2008年12月
緑内障治療剤	チモロールマレイン酸塩点眼液	チモプトール点眼液	日本	1981年9月
	チモロールマレイン酸塩持続性点眼液	チモプトールXE点眼液	日本	1999年11月
	ブナゾシン塩酸塩点眼液	デタントール点眼液	日本	2001年9月
	インプロビル ウノプロストン点眼液	レスキュラ点眼液 ※	日本	1994年10月
抗アレルギー点眼剤	レボカバステチン塩酸塩点眼液	リボスチン点眼液	日本	2001年1月
角膜疾患治療剤	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液	ヒアレイン点眼液	日本	1995年6月
抗炎症点眼剤	フルオロメロン点眼液	フルメロン点眼液	日本	1975年10月
初期老人性白内障治療剤	ピレノキシン点眼液	カリーユニ点眼液	日本	1992年7月
眼科手術補助剤	ヒアルロン酸ナトリウム眼科手術補助剤	オペガンハイ眼粘弾剤	日本	1995年1月
眼灌流・洗浄液	オキシグルタチオン眼灌流・洗浄液	ビーエスエスプラス眼灌流液	日本	1992年1月
抗リウマチ剤	ブシラミン錠	リマチル錠	日本	1987年9月
	サラゾスルファピリジン腸溶錠	アザルフィジンEN錠	日本	1995年12月

※レスキュラ点眼液:1994年10月の販売開始ですが、当社取扱いは2004年10月からとなっております。



(単位:百万円)

2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率 (%)	2010.3 (予想)	対前期増減率 (%)	品目名
12,833	13,227	13,155	12,864	12,443	-3.3	12,802	2.9	クラビット点眼液
4,429	4,100	3,524	3,139	2,488	-20.7	2,510	0.9	タリビッド点眼液
—	—	—	—	1,058	—	4,818	355.2	タブロス点眼液
4,415	4,210	3,816	3,574	3,213	-10.1	3,143	-2.2	チモプトール点眼液
2,837	3,072	3,258	3,432	3,477	1.3	3,560	2.4	チモプトールXE点眼液
2,155	2,226	2,288	2,337	2,283	-2.3	2,112	-7.5	デタントール点眼液
2,645	5,152	5,127	4,880	4,386	-10.1	3,455	-21.2	レスキュラ点眼液
4,917	3,984	4,305	4,341	4,302	-0.9	3,809	-11.5	リボスチン点眼液
14,987	16,879	17,891	19,521	20,030	2.6	21,399	6.8	ヒアレイン点眼液
5,354	4,879	4,854	4,821	4,671	-3.1	4,757	1.9	フルメロン点眼液
3,220	3,341	3,465	3,652	3,572	-2.2	3,855	7.9	カリーユニ点眼液
2,374	2,746	2,839	3,204	3,236	1.0	3,416	5.5	オペガンハイ眼粘弾剤
1,274	1,316	1,277	1,267	1,241	-2.0	1,276	2.8	ビーエスエスプラス眼灌流液
4,881	5,033	4,912	4,767	4,539	-4.8	4,333	-4.5	リマチル錠
3,376	3,717	3,889	4,121	4,187	1.6	4,369	4.3	アザルフィジンEN錠



※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

売上明細

■販売部門別売上高合計

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率 (%)
医療用医薬品	84,298	90,251	91,849	95,322	94,538	-0.8
眼科薬	75,624	80,922	82,152	85,426	84,488	-1.1
抗リウマチ薬	8,353	9,041	9,379	9,626	9,741	1.2
その他	319	287	317	269	308	14.5
一般用医薬品	5,277	5,247	5,307	5,451	5,225	-4.1
医療機器	754	638	537	414	622	50.1
その他	2,366	2,260	2,791	2,205	1,232	-44.1
合計	92,696	98,397	100,485	103,394	101,618	-1.7

【うち国内】

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率 (%)
医療用医薬品	76,895	80,308	80,743	82,088	82,270	0.2
眼科薬	68,383	71,215	71,272	72,319	72,357	0.1
抗リウマチ薬	8,244	8,869	9,208	9,519	9,634	1.2
その他	267	223	263	248	278	11.7
一般用医薬品	5,260	5,227	5,286	5,430	5,218	-3.9
医療機器	726	618	515	401	622	55.2
その他	562	629	605	646	508	-21.3
合計	83,446	86,784	87,152	88,566	88,620	0.1
(国内売上高構成比)	90.0%	88.2%	86.7%	85.7%	87.2%	—

【うち海外】

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	対前期増減率 (%)
医療用医薬品	7,402	9,942	11,105	13,234	12,268	-7.3
眼科薬	7,241	9,706	10,880	13,106	12,131	-7.4
抗リウマチ薬	108	172	170	107	106	-0.3
その他	52	64	54	20	30	49.0
一般用医薬品	16	20	20	20	6	-67.8
医療機器	27	19	21	13	—	—
その他	1,803	1,631	2,185	1,559	723	-53.6
合計	9,250	11,613	13,333	14,827	12,998	-12.3
(海外売上高構成比)	10.0%	11.8%	13.3%	14.3%	12.8%	—

地域別明細

■所在地別明細

		2005.3		2006.3		2007.3		2008.3		2009.3	
所在地別売上高		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
日本		85,837	92.6	89,881	91.3	90,695	90.3	92,098	89.1	91,405	90.0
欧州		6,374	6.9	8,155	8.3	9,186	9.1	10,617	10.3	9,452	9.3
その他の地域		484	0.5	360	0.4	604	0.6	678	0.6	761	0.7
合計		92,696	100.0	98,397	100.0	100,485	100.0	103,394	100.0	101,618	100.0
所在地別営業利益		22,169		22,623		21,768		22,633		18,284	
日本											
欧州		-149		951		979		554		178	
その他の地域		-743		-708		-754		-819		-661	
計		21,276		22,866		21,993		22,368		17,801	
消去又は全社		-2,294		-1,871		-1,580		-1,997		-2,306	
連結合計		18,982		20,995		20,412		20,370		15,494	

欧 州……フィンランド、ドイツ、スウェーデン

その他の地域……アメリカ、中国、韓国、台湾

*欧州には、米国で販売した眼科薬の売上高が含まれています。

■海外売上高

		2005.3		2006.3		2007.3		2008.3		2009.3	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
欧州		4,794	51.8	6,089	52.4	6,916	51.9	8,532	57.5	8,310	64.0
北米		1,703	18.4	1,915	16.5	2,128	16.0	1,951	13.2	938	7.2
アジア		—	—	—	—	—	—	4,326	29.2	3,747	28.8
その他の地域		2,752	29.8	3,608	31.1	4,287	32.1	16	0.1	2	0.0
合計		9,250	100.0	11,613	100.0	13,333	100.0	14,827	100.0	12,998	100.0

欧 州……フィンランド、ロシア、スウェーデン、ドイツ、ノルウェー

北 米……アメリカ

アジア……韓国、中国、ベトナム、台湾

その他の地域……オーストラリア他

*2007.3以前の「その他の地域」の売上高には、前期より区分表示しておりますアジア地域への売上高が含まれています。

*海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

連結貸借対照表

■資産の部

	2005.3		2006.3		2007.3		2008.3		2009.3	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
流動資産	82,735	59.1	93,892	62.4	100,820	63.4	102,754	65.6	101,053	66.9
現金及び預金	23,948		34,583		34,295		35,483		37,117	
受取手形及び売掛金	35,625		34,423		35,034		35,614		36,011	
有価証券	9,046		11,201		16,914		15,868		11,396	
たな卸資産	9,826		9,837		10,357		11,332		12,235	
繰延税金資産	1,625		1,651		1,625		1,699		1,941	
その他	2,681		2,196		2,593		2,757		2,352	
貸倒引当金	-18		-1		-0		-1		-1	
固定資産	57,244	40.9	56,552	37.6	58,228	36.6	53,548	34.2	49,959	33.1
有形固定資産	32,676	23.3	30,395	20.2	30,485	19.2	29,848	19.1	28,664	19.0
建物及び構築物	18,826		17,119		16,063		15,160		15,864	
機械装置及び運搬具	2,114		2,021		1,817		2,656		2,432	
土地	9,486		9,063		8,842		8,558		8,678	
リース資産	—		—		—		—		39	
建設仮勘定	181		274		1,806		1,879		99	
その他	2,067		1,916		1,955		1,594		1,550	
無形固定資産	3,318	2.4	2,951	2.0	2,771	1.7	2,233	1.4	1,549	1.0
ソフトウェア	1,182		1,035		1,660		1,602		1,355	
その他	2,134		1,915		1,111		630		193	
投資その他の資産	21,250	15.2	23,205	15.4	24,971	15.7	21,466	13.7	19,744	13.1
投資有価証券	14,313		17,715		21,019		16,949		11,818	
繰延税金資産	1,051		379		—		1,822		6,409	
その他	5,885		5,109		3,951		2,694		1,516	
繰延資産	—	—	13	0.0	50	0.0	244	0.2	—	—
資産合計	139,979	100.0	150,458	100.0	159,098	100.0	156,547	100.0	151,012	100.0

※表示は当期末のものを基準としております。

■負債および純資産の部

	2005.3		2006.3		2007.3		2008.3		2009.3	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
流動負債	22,221	15.9	24,110	16.0	22,369	14.0	26,561	17.0	22,439	14.9
支払手形及び買掛金	6,122		5,630		6,089		5,633		6,018	
短期借入金	—		—		—		—		545	
一年以内返済予定の長期借入金	268		168		168		5,168		110	
未払金	8,577		9,308		8,572		7,690		7,414	
未払法人税等	3,413		4,946		3,917		4,323		4,163	
賞与引当金	2,481		2,483		2,477		2,612		2,590	
その他の引当金	199		81		67		74		69	
その他	1,158		1,492		1,077		1,057		1,528	
固定負債	9,518	6.8	7,710	5.1	8,084	5.1	2,867	1.8	3,203	2.1
長期借入金	6,614		5,446		5,278		110		—	
リース債務	—		—		—		—		43	
退職給付引当金	1,455		1,243		1,405		1,815		2,393	
役員退職慰労引当金	402		462		513		487		505	
繰延税金負債	23		20		426		17		20	
その他	1,023		537		460		437		240	
負債合計	31,740	22.7	31,820	21.1	30,453	19.1	29,429	18.8	25,643	17.1
株主資本	109,017	77.8	117,377	78.0	124,997	78.6	126,398	80.7	129,808	86.0
資本金	6,247	4.5	6,319	4.2	6,382	4.0	6,418	4.1	6,457	4.3
資本剰余金	6,942	4.9	7,014	4.7	7,077	4.5	7,113	4.5	7,152	4.7
利益剰余金	95,901	68.5	104,133	69.2	111,645	70.2	117,786	75.2	121,133	80.2
自己株式	-74	-0.1	-90	-0.1	-106	-0.1	-4,920	-3.1	-4,934	-3.3
評価・換算差額等	-777	-0.5	1,260	0.9	3,587	2.3	600	0.4	-4,628	-3.1
その他有価証券評価差額金	2,048	1.5	3,995	2.7	5,202	3.3	2,273	1.5	-246	-0.2
繰延ヘッジ損益	—	—	—	—	3	0.0	—	—	—	—
為替換算調整勘定	-2,826	-2.0	-2,735	-1.8	-1,618	-1.0	-1,673	-1.1	-4,381	-2.9
新株予約権	—	—	—	—	59	0.0	119	0.1	188	0.1
純資産合計	108,239	77.3	118,637	78.9	128,645	80.9	127,118	81.2	125,368	82.9
負債純資産合計	139,979	100.0	150,458	100.0	159,098	100.0	156,547	100.0	151,012	100.0

※表示は当期末のものを基準としております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前当期純利益	18,436	20,341	21,039	20,482	15,823
減価償却費	4,749	4,824	4,761	4,593	4,209
退職給付引当金の増減額	-2,550	-212	160	411	553
受取利息及び受取配当金	-249	-261	-459	-606	-548
支払利息	182	93	90	96	65
持分法による投資損益	—	—	—	—	679
売上債権の増減額	-3,082	1,407	-414	-586	-916
たな卸資産の増減額	594	-18	-356	-1,005	-1,334
仕入債務の増減額	1,065	-495	400	-430	509
その他営業活動キャッシュ・フロー	-1,355	1,534	-1,717	-245	759
小計	17,791	27,215	23,504	22,710	19,801
利息及び配当金の受取額	246	265	460	610	550
利息の支払額	-183	-95	-91	-94	-71
法人税等の支払額	-11,235	-6,507	-8,914	-7,758	-8,431
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,619	20,878	14,959	15,468	11,849
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金等の預入による支出	-1,548	-803	-1,223	-1,518	-4,420
定期預金等の払戻による収入	2,904	1,041	553	2,160	3,358
固定資産の取得による支出	-4,906	-2,106	-3,555	-3,151	-2,953
固定資産の売却による収入	2,488	29	600	5	2
投資有価証券の取得による支出	-3,229	-57	-2,208	-3,266	-2,080
投資有価証券の売却による収入	1,059	20	—	2,660	462
貸付による支出	—	—	-13	—	-300
貸付金の回収による収入	—	1	—	—	311
その他投資活動キャッシュ・フロー	325	544	—	1,027	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	-2,907	-1,330	-5,845	-2,083	-5,619
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入れによる収入	—	—	—	—	545
長期借入金の返済による支出	-5,804	-1,268	-168	-168	-5,168
自己株式の取得による支出	-2,582	-15	-16	-4,815	-15
配当金の支払額	-4,393	-4,759	-5,632	-6,505	-6,798
その他財務活動キャッシュ・フロー	68	143	126	73	63
財務活動によるキャッシュ・フロー	-12,711	-5,900	-5,691	-11,415	-11,373
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	-42	75	313	-140	-569
V. 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	-9,042	13,723	3,736	1,828	-5,713
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	41,422	32,380	46,104	49,841	51,669
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	32,380	46,104	49,841	51,669	45,956

※表示は当期末のものを基準としております。

■設備投資額

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	2010.3 (予想)
連結	1,674	1,420	2,716	2,758	2,744	1,830

(注) 上記設備投資額には、リース契約の設備を含んでおります。

■減価償却費

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	2010.3 (予想)
製造経費	1,613	1,546	1,494	1,635	1,822	1,740
販売管理費	740	626	576	626	622	460
研究開発費	1,312	1,157	1,212	1,091	946	1,060
その他	30	12	12	0	0	160
連結合計	3,696	3,343	3,295	3,353	3,391	3,410

■リース料

(単位:百万円)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	2010.3 (予想)
連結	1,012	1,104	1,064	1,042	931	520
うち、製造経費	891	994	936	925	821	430

■期末人員数

(単位:人)

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3
連結	2,308	2,312	2,409	2,483	2,690
うち、販売部門	790	785	853	907	1,007
うち、生産部門	827	787	754	798	828
うち、研究開発部門	460	483	533	519	541
うち、全社または共通部門	231	257	269	259	314

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

参考情報 研究開発の状況

■ 医薬品開発状況一覧表(臨床段階)

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
レボフロキサシン(0.5%)	クラビット クイクシン オフトクイクス	外眼部感染症	第一三共	日本						2000年4月
				米国						2000年11月
				欧州						2002年5月
レボフロキサシン(1.5%)	DE-108	外眼部感染症	第一三共	日本						
ニューキノロン系抗菌薬。耐性制御を目的とした高濃度製剤。										
レボフロキサシン+ブレドニゾロンA	DE-094	感染による角膜炎	第一三共	米国						
ニューキノロン系抗菌薬のレボフロキサシンとステロイドの合剤。										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
タフルプロスト	DE-085	緑内障・高眼圧症	旭硝子と共同	日本						2008年12月
				欧州						2008年6月
				米国					(導出)	
				アジア*					2007年11月	
プロスタグランジン系緑内障・高眼圧症治療剤。2008年12月、国内での販売開始。欧州では、ドイツ、デンマーク等で販売中。2009年4月米国の開発権をメルク社に許諾。韓国にて2007年11月販売承認申請。中国にてフェーズ3実施中。(*:日本を除く)										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ジクアホソルナトリウム	DE-089	角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)	インスパイア社	日本						2008年5月
角結膜上皮から涙液構成成分や水分の分泌を促す、主にドライアイに伴う角結膜上皮障害治療剤。既存薬との併用が可能。フェーズ3比較試験で所期の目的を達成でき、製造販売承認を申請。										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
塩酸ロメリジン	DE-090	緑内障	シェリング・プラウ社	日本						
視野欠損の進行抑制作用を有する新しい緑内障治療剤。カルシウム拮抗作用に基づく経口緑内障薬としては、唯一の開発薬剤。NMDA受容体拮抗剤と異なり、全身性の副作用が軽微であり、高い安全性を有する。シェリング・プラウ社により片頭痛治療剤として上市済。										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
リボグリタゾン	DE-101	角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)	第一三共	米国						
主にドライアイに伴う角結膜上皮障害に対する改善効果が期待できる。現在発売および開発中の薬剤と異なる作用機序を有し、角結膜上皮細胞に直接働きかける点眼薬。第一三共が経口糖尿病治療剤として日米で臨床試験中。										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-102	糖尿病黄斑浮腫	オークウッド社と共同	日本	(フェーズ1/2)					
ドラッグデリバリーシステムの概念を取り入れたステロイドマイクロスフェア製剤。研究段階では眼局所への投与により長く安定した薬効持続性が確認できている。商業用スケールでの製造技術開発で米国オークウッド社と提携。										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-104	緑内障・高眼圧症	宇部興産と共同	米国	(フェーズ1/2)					
宇部興産との共同研究で見出したROCK阻害活性を有する緑内障・高眼圧症治療剤で、既存の薬剤と異なる作用機序を持つ。線維柱帯細胞に直接作用し房水流出を促進すると考えられ、強力な眼圧下降作用が期待される。										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-105	遷延性角膜上皮欠損	自社	米国						
既存療法では難治性の遷延性角膜上皮欠損に対し、角膜上皮細胞進展促進作用により、角膜上皮欠損を修復する効果と高い安全性が期待される。										

一般名	製品名/コード 番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シロリムス	DE-109	滲出型加齢黄斑変性 糖尿病黄斑浮腫	マキュサイト社	日本	(フェーズ1/2)					
免疫抑制作用、血管新生抑制作用などを有する結膜下注射および硝子体内注射剤。マキュサイト社が実施した滲出型加齢黄斑変性及び糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした米国でのフェーズ1試験において、網膜の形態的改善を伴う視力改善を示す症例が認められている。日本を含むアジアでの眼科疾患を対象とした開発および販売実施権をマキュサイト社より取得。										

参考情報

研究開発の状況

■ 医薬品開発状況一覧表 (臨床準備中 一部抜粋)

一般名	製品名	効能・効果	自社／導入等
ブシラミン	リマチル	変形性関節症	自社

OAによる関節炎症への効果を確認。

■ 他社への開発導出品 状況一覧

一般名／コード番号	効能・効果	導出先	開発ステージ	導入元
未定／DE-098(抗APO-1抗体)	関節リウマチ	アージェンス社	フェーズ1／フェーズ2	セントコア社

RA患者の罹病関節内でアポトーシスを誘導する関節注入剤。実生産規模での原薬製造工程を確立。当社がセントコア社から導入した抗APO-1抗体の国内開発権をアージェンス社に許諾。日本および欧州にて治験実施中。国内販売権および海外開発販売権は当社が保有。

■ 2008年度第3四半期(2009年2月5日)発表時からの変更点

【開発ステージ変更】

コード番号	効能・効果	開発ステージ	実施地域
DE-104	緑内障・高眼圧症	フェーズ2 → フェーズ1/フェーズ2	米国
DE-109	滲出型加齢黄斑変性 糖尿病黄斑浮腫	臨床準備中 → フェーズ1/フェーズ2	日本

【導出(開発権許諾)】

一般名	効能・効果	導出先	開発ステージ	実施地域
タフルプロスト	緑内障・高眼圧症	メルク社	フェーズ3*	米国

*: 参天製薬のフェーズ3試験実施済

国内医薬品市場の状況

■薬価改定率

(単位:%)

	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全体	-4.4	-9.7	—	-7.0	—	-6.3	—	-4.2	—	-6.7	—	-5%台前半	—
眼科薬	-1.8	-7.5	—	-6.2	—	-6.0	—	-2.7	—	-5.5	—	-3%台後半	—
参天製薬	-1.3	-7.2	—	-5.7	—	-6.0	—	-3.2	—	-5.3	—	-3%台半ば	—

(自社集計)

薬価改定率:薬剤の市場価格を薬価に反映させるために原則2年に一度薬価改定が行われており、市場実勢価格が低い薬剤ほど新薬価が低く算定され、薬価改定率が高くなる。

■主な医療保険制度改革

1997年

医療保険改正法施行

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(1割→2割)

老人保険法改正

一部負担金 外来:1日500円(月4回まで)、入院:1日1,000円

2001年

老人保険法改正

(一部負担金 外来:定率1割負担、入院:定率1割負担)

2002年4月

診療報酬△2.7%

調剤報酬改定(後発品を処方すると保険点数プラス2点が上乗せ)

2002年10月

高齢者医療負担増(定額制の撤廃。定率1割負担に一本化)

2003年4月

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(2割→3割)

2006年4月

後発医薬品使用促進の環境整備を図る観点から処方せんの様式を変更

2006年10月

一定以上所得を有する高齢者(70歳以上)の患者負担の増額(2割→3割)

2008年4月

後発医薬品使用の促進策として処方せん様式の再変更(後発品への変更に差支えがある場合のみ処方医の署名・捺印要)

調剤報酬改定(調剤基本料を42点から40点に引下げ、一方で後発品調剤率30%以上の体制には4点を加算など)

診療報酬改定(点眼、洗眼、片眼帯など簡単な処置料を基本診療料に包括化など)

75歳以上の方の医療保険を後期高齢者医療制度(長寿医療制度)に一本化

■マーケットシェア

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3
医療用眼科薬	39.6% 2,077億円	40.9% 2,131億円	39.7% 2,144億円	38.9% 2,210億円	38.0% 2,269億円
抗リウマチ薬	42.9% 233億円	45.2% 238億円	46.3% 232億円	46.1% 241億円	45.0% 248億円

(注) 薬価ベース。

下段の数値は、市場規模額です。

抗リウマチ薬は、免疫抑制剤、生物学的製剤を除く。

Copyright IMS Japan KK, 2009

出典:IMSデータ(JPM)に基づく参天製薬分析

期間:2004.4-2009.3 無断複製禁止

■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3
抗緑内障薬	20.0% 749億円	23.2% 790億円	22.1% 799億円	20.8% 831億円	20.3% 850億円
抗感染症薬	80.3% 265億円	78.3% 267億円	76.1% 259億円	73.5% 256億円	72.1% 249億円
抗アレルギー薬	22.4% 284億円	24.8% 246億円	24.3% 247億円	22.7% 254億円	21.0% 282億円
手術用剤	41.0% 136億円	42.6% 144億円	42.8% 141億円	43.0% 151億円	42.8% 152億円
角膜疾患治療剤	81.0% 230億円	80.7% 255億円	79.3% 264億円	78.7% 288億円	77.7% 305億円
抗白内障薬	57.4% 68億円	60.3% 65億円	62.6% 63億円	66.2% 61億円	68.8% 59億円
コルチコステロイド剤	52.8% 115億円	52.6% 112億円	51.4% 108億円	51.3% 106億円	50.7% 105億円

(注) 薬価ベース。

下段の数値は、市場規模額です。

Copyright IMS Japan KK, 2009

出典:IMSデータ(JPM)に基づく参天製薬分析

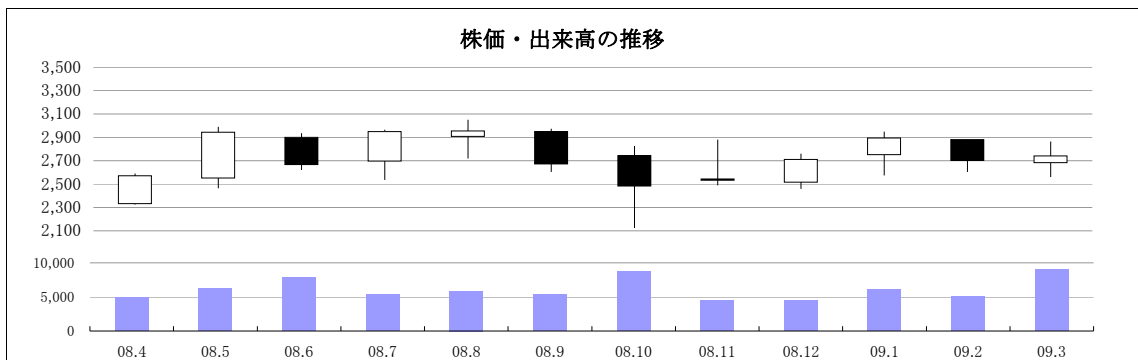
期間:2004.4-2009.3 無断複製禁止

株式情報

■ 株価情報(大阪証券取引所1部)

(株価:円・出来高:千株)

	08.4	08.5	08.6	08.7	08.8	08.9	08.10	08.11	08.12	09.1	09.2	09.3
始値	2,330	2,550	2,900	2,695	2,905	2,950	2,745	2,545	2,515	2,750	2,880	2,680
高値	2,590	2,990	2,935	2,965	3,050	2,975	2,825	2,880	2,760	2,950	2,880	2,865
安値	2,325	2,465	2,620	2,535	2,720	2,605	2,125	2,490	2,460	2,575	2,605	2,560
終値	2,570	2,945	2,665	2,950	2,955	2,670	2,480	2,530	2,710	2,895	2,700	2,740
出来高	4,952	6,183	7,886	5,282	5,877	5,414	8,765	4,427	4,501	6,172	5,068	8,958



■ 大株主の状況(上位10名)

2009. 3. 31現在

株主名	所有株式数	出資比率
		%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	12,388	14.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	6,308	7.3
三田産業株式会社	4,756	5.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,241	4.9
日本生命保険相互会社	3,017	3.5
東京海上日動火災保険株式会社	2,668	3.1
資産管理サービス信託銀行株式会社	2,057	2.4
アールピーシー デブシヤ インベスター サービスズ トラスト,ロンドンレンディング アカウト	1,905	2.2
第一三共株式会社	1,642	1.9
小野薬品工業株式会社	1,630	1.9

(注)自己株式1,893千株を保有していますが、上記の大株主からは除いています。

■ ストックオプションの状況

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3
ストックオプション残高(千株)	504.3	541.0	569.6	627.5	739.7
1998.6 106千株(行使価額 1,540円)	35.0	27.0	24.0	24.0	0.0
1999.6 66千株(行使価額 2,480円)	66.0	57.3	48.0	37.0	37.0
2000.6 60千株(行使価額 2,705円)	60.0	58.0	48.2	46.2	45.2
2001.6 55千株(行使価額 2,299円)	55.0	42.6	38.6	38.6	34.0
2002.6 92千株(行使価額 1,326円)	72.5	53.7	32.1	30.9	26.2
2003.6 137.6千株(行使価額 1,176円)	137.6	95.0	72.9	55.2	44.8
2004.6 78.2千株(行使価額 1,743円)	78.2	78.2	73.9	66.1	61.3
2005.6 129.2千株(行使価額 2,480円)	—	129.2	129.2	127.5	127.5
2006.6 102.7千株(行使価額 2,715円)	—	—	102.7	102.7	102.7
2007.6 99.3千株(行使価額 3,050円)	—	—	—	99.3	99.3
2008.6 161.7千株(行使価額 2,734円)	—	—	—	—	161.7

■ 自己株式取得の状況

	2005.3	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3
自己株式取得金額(百万円)	2,569	—	—	4,800	—
自己株式取得株数(千株)	1,351	—	—	1,833	—

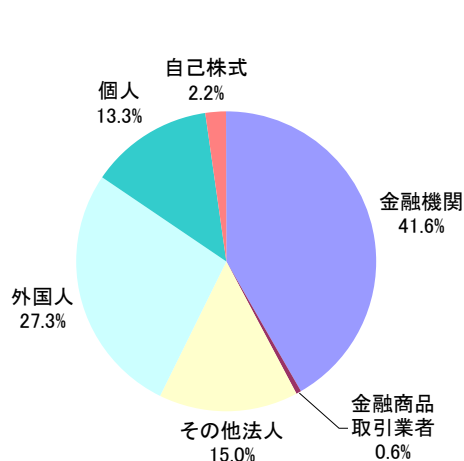
■所有株式数別分布状況

	2005.3		2006.3		2007.3		2008.3		2009.3	
	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %
金融機関	28,423	32.8	29,514	34.0	30,366	35.0	33,186	38.2	36,226	41.6
銀行	4,636	5.3	4,659	5.4	4,628	5.3	4,907	5.6	4,794	5.5
信託銀行 (うち信託業務分)	15,768	18.2	16,577	19.1	17,049	19.6	19,133	22.0	23,714	27.3
生・損保	7,973	9.2	8,004	9.2	8,470	9.8	8,924	10.3	7,254	8.3
その他の金融機関	45	0.1	274	0.3	217	0.3	221	0.3	462	0.5
金融商品取引業者	346	0.4	865	1.0	1,486	1.7	585	0.7	526	0.6
その他法人	11,788	13.6	11,823	13.6	12,375	14.2	13,014	15.0	13,071	15.0
外国人	32,874	38.0	31,519	36.3	31,024	35.7	25,227	29.0	23,679	27.3
個人	13,187	15.2	12,985	15.0	11,521	13.3	12,963	14.9	11,516	13.3
自己株式	39	0.0	45	0.1	50	0.1	1,888	2.2	1,893	2.2
合計	86,658	100.0	86,751	100.0	86,825	100.0	86,866	100.0	86,916	100.0

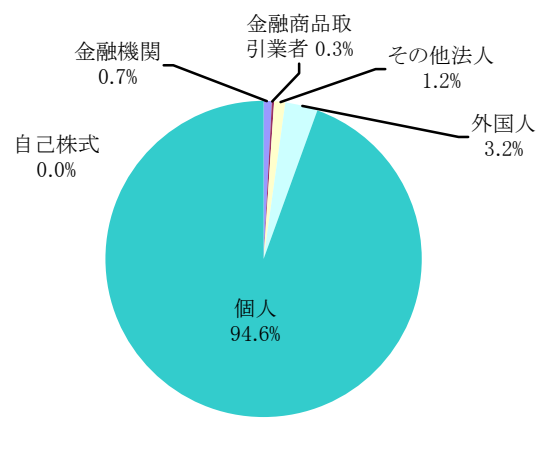
■所有者別株主分布状況

	2005.3		2006.3		2007.3		2008.3		2009.3	
	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %
金融機関	91	1.1	107	0.8	88	0.9	88	0.6	81	0.7
銀行	9	0.1	10	0.1	7	0.1	14	0.1	11	0.1
信託銀行	47	0.6	52	0.4	44	0.4	30	0.2	26	0.2
生・損保	31	0.4	32	0.2	26	0.3	29	0.2	33	0.3
その他の金融機関	4	0.0	13	0.1	11	0.1	15	0.1	11	0.1
金融商品取引業者	28	0.3	31	0.2	37	0.4	38	0.3	36	0.3
その他法人	128	1.5	236	1.7	133	1.3	150	1.2	137	1.2
外国人	172	2.0	255	1.9	306	3.0	268	2.1	355	3.2
個人	8,089	95.1	12,927	95.4	9,451	94.4	12,568	95.8	10,570	94.6
自己株式	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0
合計	8,509	100.0	13,557	100.0	10,016	100.0	13,113	100.0	11,180	100.0

所有株式数別分布状況 (2009年3月)



所有者別株主分布状況 (2009年3月)



連結子会社一覧

【国内】

(株)クレール					
事業内容	無塵・無菌服のクリーニング				
所在地	滋賀県・多賀町	資本金	90百万円	出資比率	100%

【海外】

サンテン・ホールディングス・ユーエス・インク					
事業内容	北米事業の持株会社、事業開発				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	24,784千米ドル	出資比率	100%

サンテン・インク					
事業内容	医薬品の臨床開発				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	8,765千米ドル	出資比率	*100%

アドバンスド・ビジョン・サイエンス・インク					
事業内容	医療機器の開発・製造・販売				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	*100%

フェイコア・インク					
事業内容	-				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	*100%

サンテン・オイ					
事業内容	医薬品の臨床開発・製造・販売・受託製造				
所在地	フィンランド・タンペレ	資本金	20,000千ユーロ	出資比率	100%

サンテンファーマ・エービー					
事業内容	医薬品の販売支援				
所在地	スウェーデン・ストックホルム	資本金	500千スウェーデンクローナ	出資比率	100%

サンテン・ゲーエムベーハー					
事業内容	医薬品の販売、事業開発				
所在地	ドイツ・ゲルマリンク	資本金	25千ユーロ	出資比率	100%

参天製薬(中国)有限公司					
事業内容	医薬品の臨床開発・製造・販売				
所在地	中国・蘇州市	資本金	2,500百万円	出資比率	100%

台湾参天製薬(股)					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	台湾・台北市	資本金	42,000千台湾ドル	出資比率	100%

韓国参天製薬(株)					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	韓国・ソウル市	資本金	1,500,000千韓国ウォン	出資比率	100%

※出資比率欄*は、サンテン・ホールディングス・ユーエス・インクを通じた間接出資。

ニュースリリース

当期のニュースリリース抜粋（2008年4月～2009年3月）

詳しくは、当社ウェブサイト(<http://www.santen.co.jp/>)をご覧ください。

（発表日） （内容）

2008年

- 5月7日 緑内障・高眼圧症治療剤「タフロタン(TAFLOTAN)」の承認をデンマーク当局から取得**
欧州子会社サンテン・オイ(フィンランド・タンペレ)は、4月30日(現地時間)、緑内障・高眼圧症治療剤である「タフロタン」(開発コード:DE-085、一般名:タフルプロスト)の承認をデンマーク当局より取得しました。「タフロタン」は、原薬の製造を旭硝子株式会社(東京都千代田区)が行い、当社が製剤化し、開発を行ったプロスタグランジン系緑内障・高眼圧症治療剤です。
- 5月23日 取締役に対するストックオプション(新株予約権)に関するお知らせ
執行役員に対するストックオプション(新株予約権)に関するお知らせ**
2008年5月20日開催の取締役会において、当社取締役および当社執行役員に対し、ストックオプションとして新株予約権を無償で発行することなどを決議し、2008年6月25日開催の第96期定期株主総会において承認されました。
- 6月2日 角結膜上皮障害治療用点眼剤DE-089(ジクアホソルナトリウム)の製造販売承認を申請**
角結膜上皮障害治療用点眼剤DE-089(一般名:ジクアホソルナトリウム)について、2008年5月30日付で国内におけるの製造販売承認の申請を行いました。DE-089はインスパイア社(米国)から導入し、当社がドライアイに伴う角結膜上皮障害の治療を目的として日本で開発した点眼剤です。
- 6月2日 シロリムス製剤に関する開発およびライセンス契約締結について**
当社とマキュサイト社(本社:米国カリフォルニア州)は、シロリムス製剤(開発コードDE-109)について、日本(アジアを含む)での全ての眼疾患を対象に開発および販売実施権に関する契約を締結しました。シロリムスは、ラバマイシンとして知られる幅広い作用を持つ高活性な化合物であり、滲出型加齢黄斑変性患者および糖尿病黄斑浮腫患者などの多くの眼疾患の治療剤となる可能性が考えられています。
- 6月10日 平成21年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ**
当社は、6月2日にリリースしましたマキュサイト社とのライセンス契約締結により、契約締結に伴う一時金として総額50万ドルの支払い等が発生しました。このため、連結、個別とも第1四半期から営業利益、経常利益、当期純利益に影響が及ぶため、2008年5月8日発表の予想を下回る見通しとなり、第2四半期累計期間および通期業績予想を修正しました。年間配当予想は1株あたり80円と前回発表時から変更はありません。

(発表日) (内容)

2008年

10月3日 「サンテ40i」新発売のご案内

2008年10月10日、一般用点眼薬サンテ40シリーズから「サンテ40i(アイ)」を発売しました。「サンテ40i」は、現代の目を取り巻く環境変化に着目した新機軸目薬です。目のしょぼつきなどを伴う目のかすみ・目の疲れに効果を発揮する、しっとりして、スッキリとしたさし心地の目薬です。

10月14日 「2008年度グッドデザイン賞(Gマーク)」を受賞

当社は、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2008年度グッドデザイン賞」(Gマーク)を「デインブル®ボトル」で受賞しました。「デインブル®ボトル」は、患者さんや眼科医療従事者の観点で、従来の医療用点眼容器をゼロから見直し、「見やすさ」「使いやすさ」そして「分かりやすさ」を追求した開発により誕生した点眼容器です。

10月17日 緑内障・高眼圧症治療剤「タプロス点眼液 0.0015%」の製造販売承認を取得

2007年10月16日付で、厚生労働省より緑内障・高眼圧症治療剤「タプロス点眼液 0.0015%」(一般名:タフルプロスト)の製造販売承認を取得しました。「タプロス点眼液 0.0015%」は、原薬を旭硝子株式会社(本社:東京都千代田区)が製造し、当社が製剤化および開発を行った、プロスタグランジンF2 α 誘導体としては国産初の緑内障・高眼圧症治療剤です。

2009年

3月3日 眼内レンズ「MD-14」の日本を除く全世界における製造販売実施権等に関するBausch&Lomb社との契約締結について

連結子会社アドバンスド・ビジョン・サイエンス・インク(以下AVS社、米国カリフォルニア州)とBausch & Lomb社(以下B&L社、米国ニューヨーク州)は、2009年2月27日(日本時間)、眼内レンズ「MD-14」(日本商品名「エタニティ」)とその素材の日本を除く全世界における開発、製造、販売実施権の許諾に関する契約を締結しました。「MD-14」は眼内レンズ挿入術後の視力改善のみならず、独自のアクリル素材の特性を生かし長期にわたる透明性維持を特長として開発した眼内レンズで、糖尿病をはじめとした生活習慣病や高齢化に伴い増加傾向にある眼底疾患の経過観察、管理にも貢献できると期待されています。

3月3日 「サンテFX Vプラス」新発売のご案内

2009年3月10日、サンテFXネオのシリーズ品として一般用点眼薬「サンテFX Vプラス」を新発売しました。栄養成分を充実配合した目薬でサンテFXネオのプレミアム版です。「サンテFX Vプラス」は、酷使した目の疲れや充血の改善に効果を発揮し、清涼感が持続する爽快感のあるさし心地の目薬です。

Santen 参天製薬株式会社